

平成 30 年度		赤湯線法面工事（実施）		設計書		調査	
						設計	
工事番号				施工地			
建第1号				南魚沼郡湯沢町大字三国地内			
設計額		実施・元		変更			
		円		円			
契約額		円		円			
(内消費税額)		(円)		(円)			
工事・履行日数		工事日数 85 日間		日間(付与日数 日間)			
		又は 完成期限 年 月 日		完成期限 年 月 日			
実施 (元)	法面工事 吹付砕工 A=320m <sup>2</sup> 植生工 A=320m <sup>2</sup>			変更			
設計概要				設計概要			

## 設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意）、“n”は任意の半角数値です。

### 1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxxx	TRxxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxxx	Txxxxxxxxxxx	TTxxxxxxxxx	TVJxxxxxxxxx	TRxxxxxxxxxx	TMNxxxxxxxxx	TNxxxxxxxxxx	TZPxxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxxx	KExxxxxxxxxx	TMxxxxxxxxxx	TZUxxxxxxxxx	Mxxxxxxxxxxx	MMxxxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxxx	TBxxxxxxxxxx	TCxxxxxxxxxx	TDxxxxxxxxxx	TGxxxxxxxxxx	TQxxxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxxxx ※	TFJxxxxxxxxx ※	TYxxxxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

### 2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準 [1 県版]	Sxxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準 [2 調査関係]	SAxxxxxxxxxx	SBxxxxxxxxxx
	SCxxxxxxxxxx	SDxxxxxxxxxx
積算基準 [3 港湾]	SDHxxxxxxxxx	SExxxxxxxxxx
	SSHxxxxxxxxx	
積算基準 [4 下水道]	SWGxxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準 [1 一般土木] 全国版	SWBxxxxxxxxx	WBxxxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxxx	CBxxxxxxxxxx
積算基準 [4 公園緑地]	SWCxxxxxxxxx	WCxxxxxxxxxx
積算基準 [6 機械・電気通信]	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxxxx
積算基準 [5 建設機械損料表]	MMJxxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

### 3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

### 4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」、「N2 直接人件費(施管対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。  
同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

- ①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。
- ②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。
- ③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。
- ④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。
- ⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「\*減額処理\*」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「\*単価置換\*」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

「N2 直接人件費(施管対象外)」は、地質調査諸経費体系で使用し、施工管理費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。

詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

## \*\*本工事費\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
** 本工事費 **					
道路改良		式			
法面工		式			
法枠工		式			
吹付枠		一式			
ヲ張工[市場単価]		m2		320	
機械播種施工による植生工		m2		320	
仮設工		式			
交通管理工		式			
交通誘導警備員		一式			
交通誘導警備員B		人日		9	
直接工事費					
共通仮設費(率分)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
工事原価計					







# 総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日  諸経費体系	実施設計書  1 実施単価 70 南魚沼③ 0-30.05.01(0)  1 一般土木	
	当 世 代 04 道路改良工事 05 一般交通影響有 (2) 00 なし 40 40% 03 保証なし 02 8% 21 0%:補正なし 00 小型車補正なし	前 世 代

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 本工事費 **						X1000
道路改良						Y1000000017
法面工			式			Y2000000163
法枠工			式			Y3000001045
吹付枠			式			Y4000020684
法枠規格:, 中詰材種類: 0 省略			一式			
5張工[市場単価] 施工規模500m2未満 法面清掃の補正有 0 省略	320		m2			SWB811120 施工 第0-0001号内訳表
機械播種施工による植生工 植生基材吹付工, 吹付厚5cm 施工規模500m2未満, 枠内補正無 0 省略	320		m2			SWB810830 施工 第0-0002号内訳表
仮設工						Y2000000172
交通管理工			式			Y3000003658
			式			

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員						Y4000026527
0 省略			一式			
交通誘導警備員B						SWB010212
0 省略	9		人日			施工 第0-0003号内訳表
直接工事費						
共通仮設費 (率分)						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
工事原価計						

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等						
一般管理費等						
計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

ラス張工[市場単価]  
 施工規模500m2未満  
 法面清掃の補正有

# SWB811120 施工内訳表

30年05月01日適用  
 施工 第0-0001号内訳表  
 100 m2 当り  
 頁0-0012

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
ラス張工	100.000	m2			TQJ1434001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			
施工規模 法面清掃必要としない場合の補正	=3 =2	500m2未満 有			

機械播種施工による植生工  
 植生基材吹付工，吹付厚5cm  
 施工規模500m2未満，枠内補正無

30年05月01日適用

頁0-0013

# SWB810830 施工内訳表

施工 第0-0002号内訳表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
法面工(植生基材吹付) 厚5cm	1.000	m2			TQJ1408003 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m2			
工種区分	=1	植生基材吹付工			
吹付厚	=5	5cm			
施工規模	=3	500m2未満			
時間制約を受ける場合の補正	=1	無			
法面垂直高による補正	=1	無			
枠内吹付の場合の補正	=1	無			



